

第2書庫，開架図書室，参考図書室，事務用と5箇所に分置されていて，その実際の所在を示すリストが未完成であることである。

現在書庫掛としては，寒期のため机上で処理できる仕事に重点をおいているが，暖かくなれば先ず上記「所在リスト」の完成に鋭意つとめたい。ついでそれが完成次第，忍耐強く不明本調査をすすめていくつもりである。そして1日も早く利用者のかたに，カウンターで長時間待っていただくことのない，また，その請求に裏切ることのない日が来るようにしたい。

資料紹介

文科系文献目録 I—XIX, 1952~1968. 19 卷

日本学術会議第1部（文学，哲学，教育学，心理学，社会学，史学部門）が，その関係各専門分野の学問の向上発展をはかるため，事業の一つとして昭和27年より発行しつづけてきた学術文献目録である。はじめ「文学，哲学，史学文献目録」と称したが，1956年教育学，心理学，社会学が第1部の独立した専門分野となったので，XI巻より標題のように改めた。各巻編集者を異にするため，若干の相違はあるが，おおよそ歴史的な終戦日1945.8.15より現在にいたるまでの，日本人の全著作の専門別分類目録であり，わが国の学界水準をうかがう絶好の指針である。

収録するところは，単行書，雑誌論文，小冊子，新聞記事，あるいは翻訳書にもおよび，巻末に著者索引をつけている。（ただし XIII, XIV, XVII, XIX 巻にはこれがない。）以下既刊分をそのままに列記するが，たとえばIX巻の西洋古典学編にローマ法文献目録が収められているなど隣接関係もあり，再度研究者の一覧をすすめるものである。

巻号	専門分野	収録期間	タイトル数	刊年
I	日本文学篇 補遺(執筆索引, 補遺, 正誤表)	1945. 9~1950.12	7,000	昭27 昭30
II	西洋文学・語学篇	1945. 8.15~1952. 6.30	10,000	昭29
III	東洋文学・語学篇 補遺	1945. 8.15~1953.10.31 1953.11~1956.12	3,000 3,000	〃 昭33
IV	宗教関係学術篇	1945. 8~1954. 6	6,000	昭30
V	日本民俗学篇	昭20. 8~29.12	3,600	〃
VI	国語学篇	1945. 8~1955.12	8,400	昭32
VII	教育学編	1945. 8~1957. 3	7,238	昭33
VIII	日本古代史編	昭21~32	2,600	昭34
IX	西洋古典学編	明治17~昭和33	4,300	昭35
X	中国哲学・思想篇	1945. 8.15~1959. 6.30	7,000	〃
XI	美学編	1945. 8~1959.12	4,100	昭36
XII	西洋文学・語学続篇	1952. 7~1956.12	6,500	〃
XIII	文化人類学篇	1945~1961	3,000	昭37
XIV	日本近代史・伝記篇	昭10~36	1,600	昭38
XV	日本人の性格研究篇	戦前より昭36まで	5,000	〃
XVI	倫理学編	昭20. 8~38. 3	6,500	昭39
XVII	考古学編	昭21~38	2,500	昭40
XVIII	西洋文学・語学続々篇	1960. 1~1964.12	7,700	昭41
XIX	社会学篇	明治16~昭和39	7,000	昭43